

広汎子宮全摘術を受けられる方へ

ID: 病棟: 主治医: 担当医:

氏名: 受持看護師:

	入院日	手術前日	(手術前)	手術当日 (手術後)	手術後1日目	手術後2日目	手術後3日目	手術後4日目	術後5日目～退院
目標	体温・血圧・脈拍が安定している。 手術について分かる。	体温・血圧・脈拍が安定している。 痛み止めを使って、痛みをやわらげます。	体温・血圧・脈拍が安定している。 痛み止めを使って、痛みをやわらげます。	体温・血圧・脈拍が安定している。 痛み止めを使って、痛みをやわらげます。 創部に問題がない。 嘔気がない。腸の動きが良く、ガスや便が出る。 病棟内歩行できる。	体温・血圧・脈拍が安定している。 嘔気がない。腸の動きが良く、ガスや便が出る。 傷に、赤み・腫れ・痛みがない。 残尿が少なく排尿ができる。 退院後の生活の注意点が理解できて、不安がない。				
説明	看護師がお話をうかがい、入院生活と手術前後の経過や処置について説明をします。 同意書をお渡しします。 署名後、看護師にご提出ください。	(主治医より) 手術について説明します。 (麻酔医より) 麻酔、手術前の食事や水分摂取について説明します。	ご家族は、手術に出る時間までには病院にお越し下さい。	(医師より) 手術の結果について説明があります。 	医師の記入が必要な書類などありましたら、平日日中に1階玄関ホールにある診断書受付までお出しください。 		看護師より膀胱体操について説明します。 	(看護師より) 退院後の生活について説明します。 リンパ浮腫の予防について説明します。 (担当医師より) 退院後の外来受診や服薬などについて説明します。	
検温	適時 	1回	6時・手術室へ行く前	帰室時 1.2.3.6時間後、それ以後、翌日6時まで4時間毎 (指示有り)	4回	4回	2回	1回	
排泄	15時から尿量測定を始めます。	尿量測定を続けてください。	尿量測定を続けて下さい。	手術中に尿道カテーテルを入れます。	医師の指示まで尿道留置カテーテルは入ったままです。排便時はトイレまで歩けます。尿道カテーテル抜去後は、尿量測定をしてください。排尿後、膀胱に尿が残っていないか看護師が管で尿をとり確認します。医師の許可があれば、尿量測定を終了します。				
処置		必要時、手術部位の毛剃りがあります。 おへその処置があります。 夕食後浣腸があります。	6時以降に浣腸があります。 午後より手術の場合、朝から点滴があります。 	手術室より酸素を付けて帰室します。 背中に痛み止めのチューブ、お腹にはドレーンが付いてくる場合があります。 点滴は医師の指示あるまで持続。	採血します。 朝、酸素投与を中止します。 医師が診察します。 点滴は夕方まで持続。 朝・夕に抗生剤の点滴をします。	痛み止めがなくなれば、背中に入っている痛み止めチューブを抜きます。 動けるようになれば、弾力ハイソックスを脱いでかまいません。	採血、採尿します。	創部の抜糸をする場合があります。	(術後6日目) 採血・採尿があります。 内診があります。
準備	必要物品を購入してください。 マジックテープ式腹帯 2～3枚 T字帯2枚 ナブキン1枚 すべて1枚ずつ、看護師がお預かりします。	身の回りの荷物は一つにまとめておき、床頭台上にナブキン1袋、パンツ1枚、T字帯1枚、腹帯1枚、体温計、ティッシュ等をセットしておいてください。	朝起きたら、弾力ハイソックスを履き、病衣に着替えておいてください。 下着はパンツのみつけます。						
投薬	内服している薬は続けて服用してください。手術のため、内服薬をお預かりします。 寝る前に緩下剤の内服があります。 	眠れない時は眠剤を処方しますので、お知らせください。	麻酔科医師の指示で手術前に安定剤の内服があります。 	術後、喉の痛みにはトローチをお渡しします。 	10時より腸の動きをよくする漢方薬を飲みます。 				
安静	制限はありません。			ベッド上安静。膝を立てたり腕を動かしたりはかまいません。体の向きも変えてもかまいませんが、難しいときは看護師が介助します。	ベッドサイドに立ってかまいません。最初は看護師が傍で見守ります。	病室内は歩けます。	病棟内は制限ありません。	制限はありません。	
食事	制限はありません。	昼食より低残渣食となります。	食事は食べられません。 水分摂取は麻酔科医師の指示に従って下さい。		朝から水分開始、昼から重湯が開始になります。	昼から5分粥です。 	昼から全粥です。	昼から普通食です。	
清潔	入浴可能です。				体を拭いて、お下も洗います。お手伝いしますが出来る範囲でご自分でも拭くようにしましょう。 	体を拭くタオルをお持ちします。出来る範囲でご自分でも拭くようにしましょう。 トイレでウォッシュレットをご使用ください。 		医師の許可があれば、シャワー浴開始です。 	